

そっこん／ぞっこん/山内 (2026年4月～8月)中間報告

【目的】

高齢者の知恵と技を活用した持続可能なモノづくり事業！

- ・農業未経験ながら、農と食を主体として、昔ながらの知恵や技を活かすとともに
お年寄りが外へ出る楽しみを感じる居場所をつくり地域コミュニティを高める。

【進捗状況】

- ・JA で農業指導されていた地域の方に指導いただき「にんにく」の収穫、
「西瓜」、「黄まくわ」、「甘長とうがらし」の定植と収穫を実施。
- ・当初の事業計画の収穫祭はできていない。
- ・お年寄りの方が、作業をしていると喋りに来てくれて自然と井戸端会になった。

【気づき】

- ・特に、雨が降ると天候に左右されることが、身に染みてわかった。
- ・電気柵をしていても、はぐれ猿の被害が出ることがわかった。
- ・ちよくちよく畑にこなあかで、野菜づくりも、子どもを育てるも一緒やで。「来て欲しい時に顔見
に来ないとそっぽ向いてしまって良いものができませんよ。」by 師匠

◆前半できなかった収穫祭&井戸端茶話会として、黒にんにく試食井戸端茶話会を11月に開催。◆

